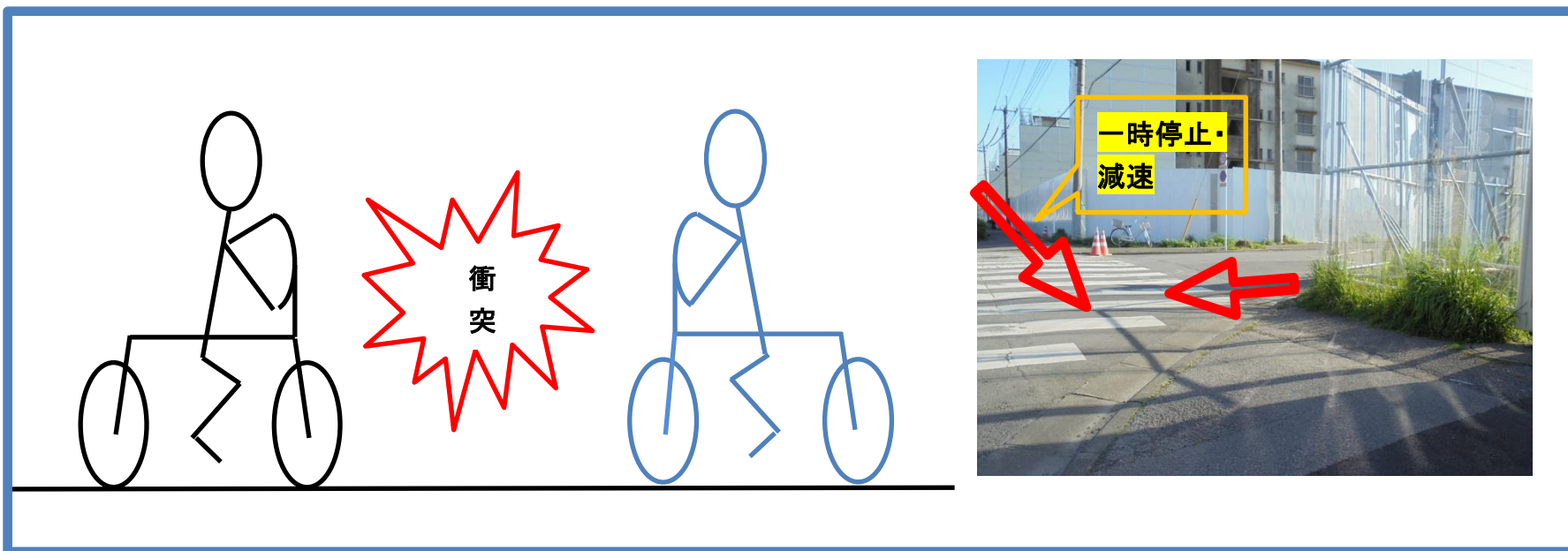


高齢者の労働災害を防止するための「見える化」①

自転車同士の衝突事故



事故原因：見通しの悪いT字路から出てきた自転車と衝突した。

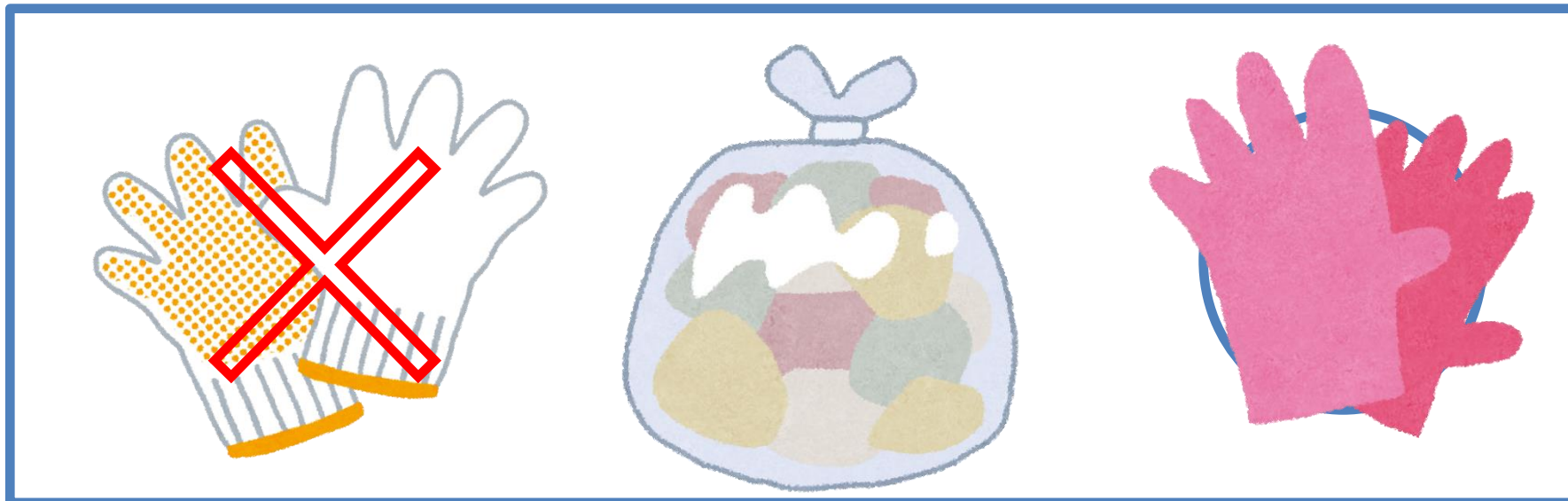
負傷部位・内容：頭部打撲(目に障害) (休業140日以上) (休業中)

対策：見通しの悪いT字路、交差点では減速、一時停止を行う。



高齢者の労働災害を防止するための「見える化」②

ゴミ分別時の切り傷



事故原因：ゴミの分別作業を軍手のみで行ったため、割れたガラス片で手を切った。

負傷部位・内容：右手切創(通院1日)

対策：ゴミの分別時には事前に内容物を確認するとともに必ずゴム手袋を着用すること。



高齢者の労働災害を防止するための「見える化」③

クリーンカー衝突事故



事故原因： 清掃機材を積んでいて前が見にくかったこと。前方不注意であったこと。

負傷部位・内容： 腰部打撲、左下腿打撲（通院1日）

対策： クリーンカーの移動は2人以上の複数人で行い、前方の安全確認を行うこと。

クリーンカーを倉庫にしまうときは声を出して注意喚起を行うこと。